

# 第47回 山梨県中学校新人ソフトボール大会 実施要項

- 1, 主催 山梨県教育委員会 山梨県小中学校体育連盟 山梨県ソフトボール協会
- 2, 主管 山梨県小中学校体育連盟ソフトボール専門部
- 3, 期日 令和4年10月29日(土)・10月30日(日)・11月5日(土)  
予備日 11月6日(日)
- 4, 会場 10月29日(土) 中央市中巨摩第二公園グラウンド(2面)  
練習会場：中央市玉穂ふるさとふれあい広場  
10月30日(日) 中央市中巨摩第二公園グラウンド(2面)  
11月5日(土) 中央市中巨摩第二公園グラウンド(2面)  
予備日：11月6日(日) 中央市中巨摩第二公園グラウンド(2面)
- 5, 試合方式 トーナメント方式
- 6, 参加資格
  - ・出場校の中学校に在籍する1・2年生の生徒で編成したチーム
  - ・小中体連により認められた合同チーム(詳細は別に定める)
- 7, 参加申し込み 参加申込書・登録名簿は所定の用紙を使用し、10月18日(火)に行われる専門部会に提出する。また、エクセルデータを吉田中渡邊まで送付する。
- 8, 使用球 検定球3号(内外ゴム使用)
- 9, 競技規則 2022年オフィシャルルールを適用。但し、金属製セラミックスパイクは禁止。
- 10, 参加料 参加選手一人につき、500円とし、10月18日(火)の専門部会議に持参する。尚、参加申込みのあった学校については、いかなる場合も参加料は返金しない。
- 11, 大会規定
  - (1) 3回15点、4回10点、5回7点以上の得点差が生じた場合、コールドゲームとする。
  - (2) 試合時間は1時間30分とし、それを経過したら新しいイニングには入らない。ただし、決勝戦のみ時間制限はなしとする。
  - (3) 7回終了後、または制限時間を超えて勝敗が決まらない場合、タイブレークを勝敗が決するまで行う。
  - (4) 打者、走者、次打者、ベースコーチ(選手が務める)は必ずヘルメットを着用する。
  - (5) 捕手は必ずキャッチ面、スロートガード、プロテクター、ヘルメット、膝当て付きレガースを着用する。
  - (6) 引率責任者、監督はその学校の教職員であること。尚コーチについては当該校の教職員または小中体連から認定された者に限る。(引率責任者及びコーチ・外部指導者は、そのことがわかるようにネームプレートをつけること。)
  - (7) ベンチに入れる者は、登録選手18名の他、引率責任者2名以内、監督1名、コーチ1名以内とする。(ただし、合同チームの引率責任者に関してはこの限りではない)
  - (8) ユニフォームナンバーは、監督30番、コーチ31番または32番、主将10番、選手は1~99番のユニフォームナンバーを背中と胸下につける。コーチのシートノックは認めるが、選手交替、抗議などの監督の権限は認めない。
  - (9) ベンチは組合せの若い方が1塁側とする。また、グラウンド整備は、シートノック後に互いのチームで行う。
  - (10) オーダー表は4部、第1試合は試合開始30分前、それ以降は4回終了時(3回コールドは試合終了時)に各コート審判席へ提出する。ただし、記録が入る場合は5部提出とする。
  - (11) 危険防止、マナーとして、ミサンガ等は禁止とする。メガホンについては、監督のみ使用可とする。また、ピッチャーがセットに入った段階で応援(保護者も含む)は控える。
  - (12) 試合前後のあいさつは、感染症対策のため、スターティングメンバーのみベンチ前に一列で整列し、あいさつを行う。試合後も同様に行い、審判・相手チームへの個別のあいさつは重ねて行わない。
  - (13) 感染症対策について
    - ・山梨県ソフトボール協会ガイドライン(HP参照)、更に各施設のガイドラインに従って実施する。
    - ・大会関係者(観戦者含)は2週間の健康チェックリストを提出し、当日は検温を実施する。
    - ・開会式は実施しない。準決勝決勝戦終了後、表彰式を簡素化して実施する。
    - ・昼食は、間隔を空け、黙食を徹底する。
- 12, 組み合わせ 10月18日(火)の専門部会で抽選を行う。
- 13, その他
  - ・本大会への問い合わせ 専門委員長 渡邊 美代子  
富士吉田市立吉田中学校 〒403-0005 富士吉田市上吉田1-3-6  
TEL0555-22-0586(学校) FAX0555-22-0541